

電力・ガス取引監視等委員会へのアクセス権限登録の不備による 託送関連情報の漏洩に係る報告について

2023年3月28日
関西電力送配電株式会社

当社は、関西電力株式会社と共用している託送業務システム^{※1}のアクセス権限登録画面において、関西電力の従業員に当社従業員の権限を付与することが可能となっており、2023年3月16日時点で5名の関西電力従業員（以下、当該従業員）が非公開情報を閲覧できる状態にあったことを確認^{※2}しました。

（2023年3月17日お知らせ済み）

本件を受け、当社は3月24日に電力・ガス取引監視等委員会（以下、監視等委）から報告徴収を受領し、本日、調査結果を取りまとめ、監視等委に報告しました。

本件は、お客さま情報を漏洩させ、小売電気事業者間の公正な競争を揺るがす事態を発生させたものであり、改めて深くお詫び申し上げます。

今回、2022年11月17日から2023年3月16日の間のアクセスログ実績を調査した結果、

- ・当該従業員のうち、非公開情報を閲覧した従業員数は4名
- ・上記4名が閲覧した新電力および当社（最終保障供給契約）と契約されているお客さま数は69契約（うち、当社4契約）
- ・上記お客さまが契約していた事業者数は新電力8事業者および当社
- ・閲覧後に新電力から関西電力に契約切替のあったお客さま数は50契約

であることを確認しました。

当社は今後、監督官庁のご指導を賜りながら適切に対応するとともに、社内の調査検証・改革委員会にて再発防止策を確実に実行してまいります。また、関西電力のコンプライアンス委員会の調査や、その分析結果等を踏まえた更なる改善策についても取り組んでまいります。

※1：当社の供給エリア管内（大阪府、京都府、兵庫県〔一部除く〕、奈良県、滋賀県、和歌山県、三重県の一部、岐阜県の一部、福井県の一部）で電気を使用されているお客さまの電気の使用量や契約されている小売電気事業者等の情報を管理するシステム。

※2：当該従業員の権限およびアクセス権限登録画面の権限付与機能は削除済み。

以 上